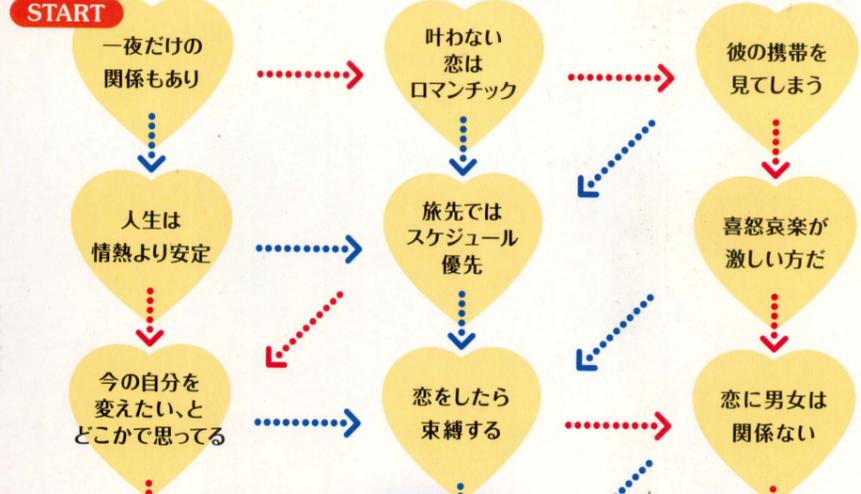


『それでも恋するバルセロナ』キャラ診断 YES... NO...



あなたは **ヴィッキータイプ** **クリスティーナタイプ** **マリア・エレナタイプ**



「あなたと出会う」 罪深い過未を逃したわい
婚約中の慎重派
 ダメだと思えば思えば、画家に恋焦がれて—。

「望まないものはわかるけど、望むものはわからない」
恋愛体質な自由人
 セクシーな画家に、一目惚れしたが—。

「成就しない恋だけが、ロマンチックなよ」
激情的な天才肌
 ゴージャスで普通じゃない画家の元妻。

あなたはどのタイプ？
 恋に勝つ方法を
 キャラ別に分析!



「GLAMOROUS」6月号の特集「それでも恋するグラマラス」にて、名越先生による分析の全文が掲載中! 720円(税込)/講談社



名越康文
 精神科医。京都精華大学 人文学部特任教授就任。携帯サイト「名越康文のココロ」も好評。



第81回アカデミー賞 最優秀助演女優賞受賞 (ベネロペ・クルス)
 第66回ゴールデン・グローブ賞 最優秀作品賞受賞



レベッカ・ホール 『フロスト×ニクソン』
 スカーレット・ヨハンソン 『マッチポイント』
 ペネロペ・クルス 『ボルベール(帰郷)』
 ハビエル・バルデム 『ノーカントリー』

それでも恋するバルセロナ
 Vicky Cristina Barcelona
 脚本・監督:ウディ・アレン『マッチポイント』

パカンスの恋 あなたのバカ恋度診断

- 旅先では開放的になる
- ワインが好き
- 強引な誘いに弱い
- 自分を少し変えたい

「がっつりあるあなた! この夏(想定外)の恋に落ちるかも?」

後援:スペイン大使館 協力:セル/バレンシア文化センター東京 写真提供:スペイン政府観光局 配給:アスミック・エース Asmik ACE
 © 2008 Gravier Productions, Inc. and MediaProduction, S.L.
 sore-koi.asmik-ace.co.jp

それでも恋に落ちた— **バカ恋デミー賞**

“想定外の恋バナ”キャンペーン
 ナイショの恋バナ、大募集! 情熱のラブ・パカンスをプレゼント!

あなたが人生で遭遇した、「想定外の恋バナ」を暴露して、新たなバカ恋へ let's go!

例えば...

- ♡ 旅先で、一夜限りの恋に落ちてしまった—
- ♡ たまたま好きになった人が同性だった!
- ♡ 好きになってしまった人が、親友の恋人だった—
- ♡ お父さんよりも年上の人を好きになってしまった

賞品...

- 最優秀恋バナ賞:1名 旅行券20万円分
- スペイン気分盛り上がり賞:5名 スペイン・グルメセット(提供:サス)
- 旅で女を磨きま賞:5名 トラベルセット
- もっと映画を見て恋愛しま賞:10名 「それでも恋するバルセロナ」映画グッズ

WEB投稿は:OZmail
<http://www.ozmail.co.jp/go/koibana/>
 モバイル投稿は:公式モバイルサイト
 投稿締切:6/15(月)まで



それでも恋するバルセロナ

「映画を観て行こう! それでも恋するバルセロナ」キャンペーン実施中!
<http://www.viva-spain.jp/>

6月27日(土)
 “想定外の恋”全国ロードショー



恋で人生は変わる?



“自分”が勝つか、“恋”に負けるか あなたなら—。
この夏、あなたの身にも起きるかもしれない
〈想定外〉のラブ・バカンスへ!

STORY

バカンスを楽しむためバルセロナにやってきた親友同士、ウィッキーとクリスティーナ。慎重なウィッキーは真面目な彼と婚約中。一方、自由奔放なクリスティーナは彼氏と別れたばかり。ある日、2人はセクシーな画家、ファン・アントニオと出会う。情熱的な彼にクリスティーナが目惚れする一方、ウィッキーも戸惑いながらも彼に惹かれていく。そこにファン・アントニオの元妻、過激な天才マリア・エレナまで現れて…。



脚本・監督 ウディ・アレン「マッチポイント」
出演: スカーレット・ヨハンソン「マッチポイント」/ハビエル・バルデム「ノカントリー」/ベネロ
2008年アメリカ/スペイン/カナダ/1時間36分/ヴィスタサイズ/ドルビーデジタル/日本



ベ・クルス「ボルベール(帰郷)」/レベッカ・ホール「フロスト×ニクソン」
字幕: 古田由紀子/配給: アスミック・エース

3人の女と1人の男。
惹かれあう4人の関係は、予想不可能の怒涛の展開へ。
どうなる!? この恋!
青い空の下、最高にセクシーでスリル満点な“バカ恋”が始まる。
あなたもきっと、バルセロナで身を焦がす恋がしたくなる—。

旅に行って危険な恋をしてみたい! という
誰もが心に秘めてる思いを見事に代行してくれるラブバカンスムービー!
ベネロとスカーレット・ヨハンソンのあの(秘)シーンにかなりビックリ!
この映画を見た自分ってセンスいいじゃん! って思える映画。
素敵っ!

鈴木おさむさん/放送作家



物語にはナレーションがあった。
この客観的な手法で、私達はアレンのテンポになる。
バルセロナという街の中へ、
ベネロとスカーレットが演じる2人の女に巻き込まれる。
アレン作品の中で一番好き、一番エロティック

夏木マリさん

何もかもを台無しにしても、心が傷ついても、
それでも“止められない”そんな恋、したい!

知花くららさん/モデル、リポーター

それぞれの恋の病を、
ちょっとクダラナイ感じで
演出していてもおもしろかった。
ベネロのスペイン語のツッコミが
シュールかつリアルでツボにきた!

上野樹里さん/女優

この作品は、本当に素晴らしい。
そもそも理不尽なのです、恋愛も人生も。
「それでも恋する叶恭子」と思うほど共感できました。

叶恭子さん/ライフスタイルプロデューサー
[TOKYO★1週間]6/9掲載号(講談社)より

1人の男と2人の女が、3人で愛し合う恋愛関係!
そこには、2人の男女の恋物語にはない種類の
ソクソクするような“リアルさ”があった!
常識では決して語ることができない
“恋愛”というドラマを、この映画は絶妙に描く。
モラリストは失笑し、
ロマンティストは、胸が火照るほどに共感する作品!
最高です!

Lilyさん/コラムニスト、作家

結ばれることを目指して、出会うわけじゃない。
情を交わし合うだけが、男女じゃない。
「恋」にはそれぞれに魅力がある。
恋愛状態は面白い。

山崎ナオコーラさん/作家



ベネロベ・クルス素晴らしい!!
相手が彼女だったらこんな展開もあるかも?
彼女に恋しました。

鶴田真由さん/女優

とっても面白い映画。
ストーリーもロケーションも、キャストिंगも
すべてにおいて、パーフェクトに近い作品。
特にベネロベの役が最高でハマっちゃう。
何度も見たくなる一本です。

道端ジェシカさん/モデル

もどかしく、心許なく、
悲しいくらい愚かしい、それが恋。
それでもやっぱり恋は素晴らしい!
そう思わせてくれる至福の映画。

浅野妙子さん/脚本家

この面白さ
普通じゃ
ない!!



1 サグラダ・ファミリア



2 ミロ美術館



3 ラ・バドレラ(カサ・ミラ)屋上



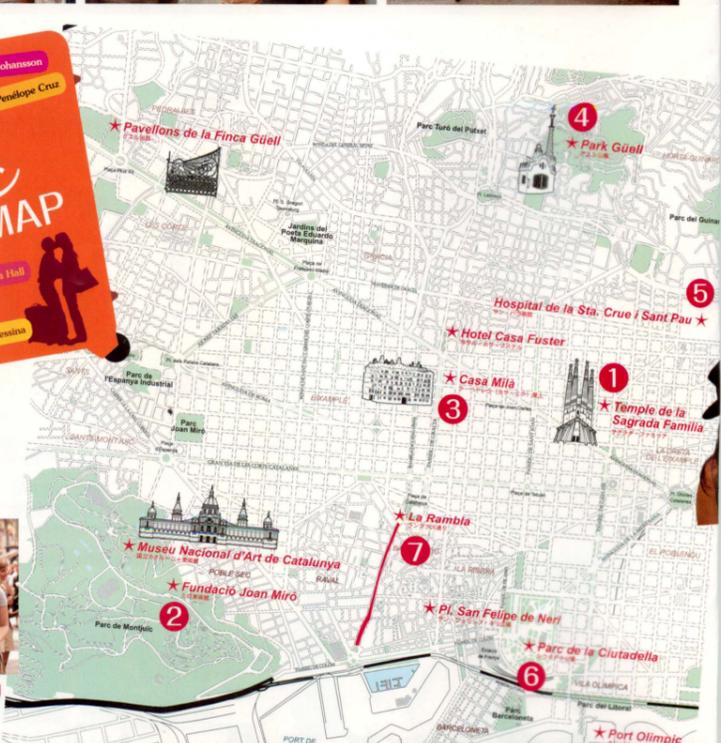
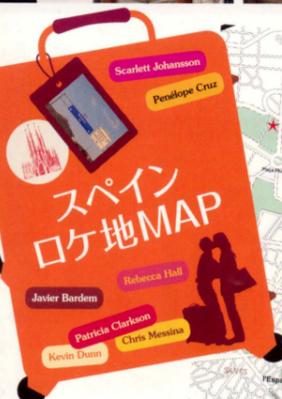
4 グエル公園



5 サン・パウ病院



6 シウタデラ公園



7 ランプラス通り